

始良市商工会 会報

SHOKO AIRA

第30号

発行
始良市商工会
会長 鈴木俊二

始良本所 ☎ 0995-65-2211
加治木支所 ☎ 0995-63-2295
蒲生支所 ☎ 0995-52-0039

会員数 1,269名
(令和8年2月28日現在)

会長あいさつ



始良市商工会
会長 鈴木 俊 二

新しい年を迎え、会員の皆様におかれましては、期待と希望に満ちたスタートを切られたことと存じます。

昨年八月には始良市内において未曾有の豪雨に見舞われ、多くの方々が被災されました。まずは紙面をお借りし、改めて心よりお見舞いを申し上げます。

この豪雨災害により、国道10号線の網掛橋付近の護岸が崩落し、約三か月間にわたり通行止めとなるなど、物流を含め地区内の経済活動に大きな影響を及ぼし、苦難の日々が続きました。

そのような中にあっても、復興に対する皆様の熱い思いは決して消えることなく、懸命に努力を重ねてこられたことに、心より感謝申し上げます。「ピンチ」を「チャンス」に変えようとする、そのたくましい力に、深い感動を覚える次第です。

さて、本年は六十年に一度の「丙午

(ひのえうま)」の年であります。丙午は、「情熱や変化を象徴するエネルギーに満ちた年」と言われております。

一方で、昨今の経済環境は、いまだ回復基調と呼ぶには程遠く、原材料を含む物価高騰や賃金引き上げなど、さまざまな不安要因により、今後も厳しい状況が続くことが予想されます。

こうした時代だからこそ、地域に根ざした商工会の役割は、これまで以上に重要であると考えております。当会は、会員の皆様一人ひとりに寄り添う「身近な相談相手」として、また行政や関係機関との橋渡し役として、会員の皆様の声を地域や制度に反映させる役割を果たしてまいります。

これからも、会員の皆様と共に考え、共に働き、共に地域を支える商工会として、本年がエネルギーに満ちた一年となることを信じ、更なる高みを目指して、アグレッシブにともに活動して頂きますよう、心よりお願い申し上げます。

令和八年 新春懇談会



令和八年一月十五日に、新春懇談会が晴れやかに行われました。開会前には、加治木工業高等学校建築科の生徒の皆さんによる素晴らしい学習成果発表も行われ、会場の皆様に大変好評を頂きました。会場には、来賓を含め、一〇〇名を超える皆様にお越し頂き、会員同士が親睦を深めて頂けたようです。



新規会員紹介 (敬称略)

- ・愛翔工業 (株)
- ・(有) さくらフードサービス
- ・SUMFIELD (株)
- ・レッドホットンブルー
- ・フードニック (株)
- ・そらひフリースクール
- ・GOTEM OUTDOOR&COFFEE
- ・(株) シンセイエクステリア
- ・菓子屋 ここはる
- ・(株) 生
- ・介護TAXIのむこうがわ
- ・まるよし運送
- ・ゆんたくkitchen
- ・かもだ居酒屋 おとう
- ・元気サポート (株)
- ・四六時中
- ・Sopo hymy
- ・おそうじ本舗始良加治木店
- ・ファクトリーエフ
- ・青松商事 (株)
- ・OHANA
- ・RAi pilates studio
- ・(株) インフラット
- ・シンセイサービス
- ・田上産業
- ・F・F つかつちゃん
- ・(株) Re・LIFE
- ・(有) 友企画
- ・EYE SALON ROOM401
- ・M's kitchen
- ・airara
- ・料理代行YUZURU
- ・成学舎
- ・Physio
- ・3PINES (株)
- ・重富蔵
- ・Ami'sふぁーむ
- ・(同) みのり
- ・Ao.®
- ・向洋 (株)
- ・元井交易舎
- ・是枝電設
- ・(同) BRAVISTA
- ・ないものねだり
- ・(株) R-Spirit
- ・野の花
- ・ほぐしとくらし古民家 [yohaku-489-]
- ・(株) ときの
- ・ウェイブケイ
- ・おさと台所いなもんち
- ・とらや蒲鉾霧島店

女性部だより



**女性部長
あいさつ**

始良市商工会女性部
部長 岡 なつみ

会員の皆さま、ならびに関係者の皆さまにおかれましては、日頃より女性部の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。昨年八月には、本市において豪雨災害が発生し、地域や事業者の皆さまが大きな影響を受けられました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興に向けて尽力されている方々に、深く敬意を表します。

そのような中、女性部では地域の一員として、微力ながら地域貢献活動に取り組んでまいりました。支え合いの大切さを改めて実感し、部員同士のつながりや地域との連携の重要性を再認識する一年となりました。

今後も女性ならではの視点と行動力を生かし、商工会と連携しながら、地域の皆さまのお役に立てる活動を継続してまいりたいと考えております。

結びに、会員の皆さまのご健勝とご多幸、そして事業のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。今後とも、女性部活動への変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

女性部視察研修

令和七年十月二日、視察研修を実施しました。今回は、県内で唯一、女性部の支部制を廃止し統合を実現した志布志市商工会女性部との意見交換会を行いました。統合までの経緯や当時の苦労話に加え、統合によって得られたメリットについてもお話を伺う事ができ、大変有意義な研修となりました。

また、志布志市商工会女性部の心温まる『おもてなし』に、参加した部員一同が感銘を受けました。おもてなしの大切さを改めて

実感し、今後の活動に活かしていきたいと感じました。

研修の最後には、女性部事業として令和四年度から取り組んでいるペットボトルキャップの回収分を、大崎町の就労施設に届け

ました。回収したキャップは、施設利用者の作業収入などにつながります。商工会本所・支所には回収BOXを設置しておりますので、引き続き皆さまのご協力をよろしくお願ひいたします。



鹿児島県商工会女性部連合会の活動の一環として、「花いっぱい運動」を実施しました。

花いっぱい運動

今年度は、商工会本所・支所および女性部役員の事業所を中心に、お揃いの鉢を購入し、心を込めて花を飾りました。

色とりどりの花が地域に彩りを添え、来訪される方々にも明るい印象を与えています。

今後も、始良市を美しく彩る事業として、継続して取り組んでいきたいと思ひます。



イルミネーション事業

令和七年十二月五日、イルミネーション点灯式を始良市商工会加治木支所にて開催しました。

これまでもイルミネーション事業を実施してきましたが、今年度は初めて、加治木工業高等学校電気科の生徒の皆さんに制作を依頼し、コラボレーションが実現しました。

クモ合戦やカップルシートなど、SNS映えを意識したデザインを取り入れていただき、高校生ならではの柔軟で創造力あふれる発想により、加治木町の夜を明るく、そして楽しく彩っていただきました。

制作から設置まで一生懸命取り組んでくださった生徒の皆さんに、心より感謝申し上げます。

地域と若い世代が力を合わせた、思い出に残る温かな取り組みとなりました。



青年部だより



青年部長 あいさつ

始良市商工会青年部
部長 大坪 祐輔

始良市商工会青年部は、合併後十二年目を迎え、「みんなが主役」との思いを掲げ、部員一人ひとりが主体的に活動できることを目指しております。

本年度も、始良「夜市」、「あいら市花火大会」等、様々な事業に青年部一丸となって取り組んで参りました。

佐賀県で行われた九州大会、また岩手県で行われた全国大会へも多数の部員が参加することができ、大変有意義な研修となつたとともに、他県青年部との交流ができる良い機会となりました。また、日々の積極的な青年部活動の中、青年部の資質向上を図ろうと視察研修を計画。これまでになくような経験をこの思いで、韓国での視察研修を実施しました。貴重な経験を積み重ね、各部員の資質向上が図られたと実感しております。

青年部活動や県内外における研修を通して学んだことを今後の青年部活動のみならず、自身の事業においても役立てて頂ければと考えております。

今後も地域貢献できる青年部を目指し、積極的に活動して参ります。

始良「夜市」



令和七年八月二十四日に始良「夜市」を開催しました。満留実行委員長の下、四月より実行委員会にて準備をすすめ、開催日直前の大雨災害により、中止も検討されましたが、「子どもたちの夏休みの最後の思い出を作つてあげたい」との一心で開催を決意。子ども縁日やステージ、そして多数の出店が並び、大盛況の夜市となりました。



あいら市花火大会



令和七年九月二十八日に「第七回あいら市花火大会」を開催。池田実行委員長の下、実行委員一丸となり、四月より準備し、大雨災害の影響も心配される中ではありましたが、「被災された皆様の一日も早い復興の励ましとなれば」との思いで開催。台船と陸の二ヶ所から花火の打ち上げを行い、大好評の花火大会となりました。



フォトコンテスト
最優秀賞「光扇華」

青年部活動

海外視察研修



韓国の統合型リゾートの視察

九青連顕彰 「ネットワークづくり部門」



愛下慶一郎氏が受賞

始良霧島・伊佐湧水地区 商工会青年部 「中小企業夏季講座」



おてきはやさ
樗木颯瑛氏が主張発表

「中部横断道路建設促進協議会」決起大会開催!

始良市の国道10号は、九州縦貫自動車道、東九州自動車道、主要地方道川内加治木線、同栗野加治木線が接続され、同伊集院蒲生溝辺線、同単人加治木線をはじめとする主要な幹線道路が整備された交通の要衝地であり、その需要は益々高まっているものの、その交通量の多さから慢性的に渋滞が発生し鹿児島県内の防災・産業・交通・物流に大きな損失を与えています。

このような中、九州縦貫自動車道や国道10号の補完機能を有する中部横断道路を整備することにより、国道10号の渋滞解消、救急搬送や災害時の避難の迅速化、観光・交流人口の増加が実現し、更なる利便性の向上が鹿児島県内全域の生産性向上や成長に大きく寄与するものと思われまます。

このようなことから、中部横断道路の道路整備が実現されるよう、地域住民、行政、経済団体及び関係団体が一体となり協議しようとして「中部横断道路建設促進協議会」を設置しました。

令和七年六月十五日には、加音ホールにて決起大会を開催。会場には、地域住民や行政、関係機関など約千人の方々がお越し下さり、早期整備の実現へ期待を寄せました。



豪雨災害

令和七年八月、未曾有の豪雨により、始良市内の各所が被害に遭い、商工会会員の皆様も被災される事態となりました。道路冠水、土砂災害、床下・床上浸水、車輛、機械の浸水等、予想だにしない甚大な被害に、地域の皆様も、一時は動揺しながらも互いに助け合いながら、早期復興に向けて現在に至るまで奮闘されておられます。



商工会としましても、何か少しでも手助けになればと、被災された会員の皆様の事業所へすぐに駆け付けさせて頂き、水を届けるなど、できる限りのことを実施して参りました。被災された皆様の一日も早い復興を願うと共に、このような災害が起こらないよう願うばかりです。

理事会報告

- ◆第一回理事会
令和七年四月二十一日
- ◆第二回理事会
令和七年六月二日
- ◆第三回理事会
令和七年八月四日
- ◆第四回理事会
令和七年十月二十日
- ◆第五回理事会
令和七年十二月十五日

編集後記

令和七年度の会報を無事に発行できたことを企画広報委員会一同、大変嬉しく思います。掲載したい内容等ございましたら、商工会事務局までご連絡ください。「商工あいら」を通じて、会員皆さまへより良い情報をお伝えしたいと考えておりますので、引き続き、宜しくお願い致します。

〈企画広報委員会一同〉

記事に関する、ご質問やご相談などは始良市商工会本所・支所へお問い合わせください。

- 問い合わせ先
- 始良本所 ☎0995-65-2211
 - 加治木支所 ☎0995-63-2295
 - 蒲生支所 ☎0995-52-0039